

ふるさととのふれあい



【松栄学区】

■世帯数：8,376 世帯

■人 口：16,699 人

■面 積：1.277k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 松栄小学校体育館及び各教室において、小学生と地域の大人との交流会「ふるさととのふれあい」を開催。対象は小学3年生約 120 人と大人約 40 人とする。
- ・ 6月と翌年2月の2回開催し、1 回目は体育館に集まり、小学生5～6人、大人2～3人のグループに分かれて、地域の歴史について話したり、伝承遊びを行ったりする。2回目は各教室に分かれて、子どもたちの質問に答える。
- ・ 子どもたちは歌や踊りを披露する。

【住民へのPR 方法】

大人の参加者は協力団体がそれぞれに募集

【アピールポイント】

地域の世話やき活動を推進する原動力になる。

2 きっかけ、背景

青少年の健全育成は学校、家庭、地域が一体となって取り組まなくてはならないという考えから、関係者が協議し、地域の大人と小学校3年生児童の交流を行うことを決定した。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、
民生委員児童委員、保健委員、消防
団員、PTA、女性団体・女性会、子
ども会、老人クラブ、スポーツ推進
委員 計約10人

(2) 他団体との協力

区政協力委員会、女性会、老人ク
ラブ、ホームファイヤーモニタース
クラブなど

(3) 運営協力

小学校の教員

4 実施のスケジュール

毎年4月 第1回開催日決定

5月 大人の参加者決定

6月 第1回開催

12月 第2回開催日決定

1月 大人の参加者決定

2月 第2回開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

住民意識が高まり、住民間の交流が深まった。地域の大人と子どもの絆がで
きる。大人が元気になる。

(2) 苦労した点

参加者の理解を得ること、他団体との協力。大人の参加者は各団体で募集す
るが、最近では希望者が定員を超えるようになった。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続。今後も内容をさらに充実させて継続していく予定である。

(4) メッセージ・アドバイス

地域の方々が子どもの顔を覚えるので、道で会っても会話ができる状況をつ
くることができ、地域で子どもを育てる環境づくりに役立てることができる。

